

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。



「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：コクヨグループ様
協定森林：「コクヨ・四万十・結の森」
開催場所：四万十市大正
開催日：令和6年5月31日（金）
～令和6年6月1日（土）
参加者数：38名
（コクヨグループ様、高知県立
四万十高校、四万十町森林組合、
四万十町、高知県）



令和6年5月31日から6月1日にかけて、コクヨグループ様、高知県立四万十高校、四万十町森林組合、四万十町、高知県による交流活動が行われました。

コクヨグループ様との交流活動においては、「環境の変化を実際に目にすることで、間伐をはじめとする保全活動の効果を検証し、生物多様性に関する理解を深める」という目的のもと、地元の四万十高校と協力して、森と周辺地域の生態系の状態を把握するためのモニタリング調査（清流基準調査と植生調査）を毎年実施しています。

<事前学習の様子>



1日目は四万十高校自然環境コースの生徒の皆さんから、「結の森」に関わる活動や翌日行われる清流基準調査についてレクチャーがありました。調査は2009年から毎年行われ、今回で16回目となります。

<交流会の様子>



事前授業の後には、関係者の皆様に交流会が開かれ、親睦を深めることができました。

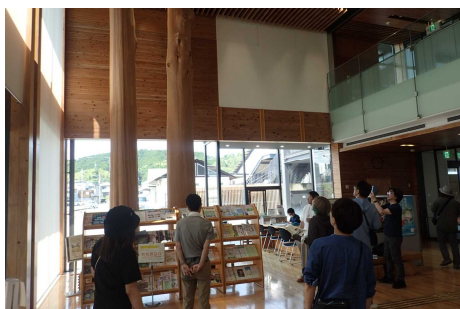
＜清流度調査の様子＞

6月1日は午前中に清流度調査を行いました。天候にも恵まれ、楽しみながら川に入ることができました。また、多くの水生生物を採集・観察することができました。



＜庁舎見学＞

最後は四万十町役場本庁舎を見学させていただきました。庁舎には四万十ヒノキがふんだんに使われており、窓口のカウンターは結の森から生まれたコクヨ製品が使われています。



協働の森づくり事業のご縁から、これからも企業と地域との交流が益々進んでいくことを期待しております。今後ともよろしくお願いいたします。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

